

一級自動車工学科・自動車整備科

2024年度

授業計画

時 期	1年B巡	単 元	実 習	教科名	電気装置1		
科 目	自動車整備作業	教科書等 持参品	日産TS4級電装 サーキットテスタ		発行日	2024年6月20日	
総時限	16時限				教科担 当	山本	● ■
						麻生	● ■

1. 実務経験のある教員による授業科目 該当

自動車販売会社で整備士として電装部品の分解点検整備の実務経験がある教員により灯火装置の電気回路、リレー、複合スイッチの作動システムについて指導する。

2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）

1. 回路図（机上）での故障診断ができる
2. C巡車両診断をふまえ灯火ボード故障診断ができる
3. TS3級、国家2級で出題される回路などの問題が解ける

3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来ようになるのか）

1. 灯火装置の構造、機能、電気の流れ（作動）を理解する
2. 配線図集の見方、使い方を理解し、必要な回路の抜き出し、読み取りが出来るようにする。
3. リレー、複合スイッチの種類構造を理解し点検出来る様にする。
4. 灯火装置ボードを使い電気測定が出来る様にする。

4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）

・実習履修試験での得点評価

合格基準：整備科60点以上で合格、工学科70点以上で合格

評価の種類：『優』『良』『可』（履修）、『未』（未履修）の4段階で評価

評価基準：80点以上…『優』、整備科60点以上、工学科は70点以上…『良』

整備科60点未満、工学科70点未満…『未』（未履修）

再試験・判定試験で合格した場合は得点に関係なく…『可』

<出題試験項目>

- | | |
|---------------|-----------------|
| ① ライトSWの点検 | ④ 回路図（机上）故障診断 |
| ② リレー単体点検 | ⑤ 灯火ボードの点検と故障診断 |
| ③ 配線図集からの抜き出し | |

5. 準備学習

電気計測で使用した実習ノートで事前に復習しておくこと。

※ ■⇒日産資格保持者

※ ●⇒実務経験がある教員

一級自動車工学科・自動車整備科

2023年度 授業計画

[illegible]

一級自動車工学科・自動車整備科

2023年度

授業計画

時 期	B巡	単 元	実 習	教科名	電気装置1
7. 安全（KYのため必ず授業内で説明）					
番号	作業名	遵守事項		災害事例	チェック
	テスター使用時	テストリードやエナメル線の先端は尖っているの で、体に突き刺さらないようにすること。配線など も振り回したりしないこと。		怪我の防止	
	コンセント	指示されたとき以外は使用しない 当然、携帯などの充電も禁止		H 4 バルブを100Vのコンセントに差込みバルブ を破裂させ、ガラスが周囲に飛散したことがある。 （幸い怪我はなし）	
	灯火ボード	配線やバルブの熱に注意		高温になる為、火傷に注意する	

8. 授業レイアウト（写真の貼り付けも可）

実習場					座学教室
黒板					質問エリア
1列 2列 3列 4列	学生	学生	学生	学生	工学科の場合 それぞれに設置する。
	座席	座席	座席	座席	
	学生	学生	学生	学生	
	学生	学生	学生	学生	
	学生	学生	学生	学生	
質問エリア（整備科）					
工学科質問エリア					